

脳卒中後にてんかん発作を発症された患者様へ

(1) 研究の概要について

脳卒中（脳梗塞、脳出血、くも膜下出血）の症状として半身麻痺や言語障害など是有名ですが、脳卒中に合併する重要なものの一つとして、てんかんがあります。てんかんは高齢者でも頻度の高い疾患であり、てんかんの原因として最も多いのが脳卒中と言われています。てんかん発作を起こすと全身痙攣や意識障害をきたします。また、再発の頻度も高く、認知症の進行や手足の機能障害の悪化にもつながります。

しかし、脳卒中後に合併するてんかんについての適切な治療法、予防法、病態、発症要因、リスクなどについては不明な点が多いのが現状です。

この研究は当院に脳卒中後にてんかんで入院された患者様にご協力いただき、臨床経過や画像検査所見などを集積して検討することで、脳卒中後にてんかんの適切な治療法を見出していくことを目的としています。

研究題名：「脳卒中後にてんかんの内科的治療予防効果及び再発予測因子の検証に関する前方視的研究」
「承認番号：第〇〇番」

研究期間：承認後から平成31年3月31日

主任研究責任者：東京都健康長寿医療センター神経内科・部長

村山繁雄

研究実施責任者：東京都健康長寿医療センター神経内科

本山りえ

(2) 研究の方法について

脳卒中後にてんかんで入院された患者様の基本的背景(年齢、性別、既往歴、家族歴等)、治療内容、身体所見、検査結果(血液検査、頭部MRI検査、脳波検査等)のデータを集積させていただきます。また、入院中の治療における副作用の有無やてんかん発作の再発の有無等について調査させていただきます。退院後については、退院から1年間の治療における副作用の有無やてんかん発作の再発の有無等について当院の外来もしくはお電話、お手紙にてお伺いさせていただきます。

(3) 資料の保管と、他の研究への利用について

本研究を行うときには、個人情報とは完全に分離した形で扱っておりますので、患者さんの個人情報が漏れる心配はありません。また、国内外に研究の成果を論文・学会等で発表する場合も、個人の特定はできないようにしております。他の研究への利用はありません。なお、この研究のために使われる患者様の病気や身体の様子、生活の様子についての情報などは、本研究終了後廃棄いたします。

(4) 問い合わせ先

東京都健康長寿医療センター神経内科 本山りえ

〒173-0015 東京都板橋区栄町 35-2

電話 03-3964-1141 (平日 9:00~17:00)